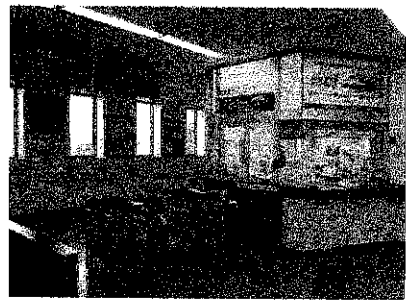


JR東尾道駅無人化は大変危険！

— 議員団が調査、計画見直し求める署名も始まる —



JR東尾道駅南口



駅員の姿が見えない改札口

一日二千人の乗降客があると言われる東尾道駅、尾道市の中でも人口が増加している東尾道地域のJRの駅がなぜ無人化されようとしているのか？

北口から入ろうとする目につくのが「スロープをご利用の方はインターホンで連絡を」との表示。しかも「7時30分～12時35分」と時間指定がある。「一人しかいない駅員が窓口対応中はずいぶん案内はできません」とのことわり書きも。

窓口に行ってみると無人の改札口・・・「ストッパーもついていないのでキセル乗車やりほうだい」との情報も寄せられた。駅員が現れたので「無人化されたら何かあったらどうするか」聞いてみると、「尾道駅か

ら駆けつける」と言う返答が返ってきた。緊急事態に対応は不可能なことがわかった。

前述した障がい者への対応も不明だ。

12月議会での議員団の追究に市は「しかるべき人が、しかるべき時に、無人化再検討の要請を行う」と答弁した。「1月20日、平谷市長が他の用件も含め、JR岡山支社へ行った」との情報を得たが、どのようなかまたちがまだ明らかではない。



「車イスの方は連絡して」の表示

民営化するところになるのか・・・

1月27日、共産党議員団は改めて東尾道駅の現地調査を行いました。写真を元に報告します。



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

2019 決算議会

放課後児童クラブの運営 子どもからの聞き取りが大事

このコーナーでは昨年2019年の共産党議員団の論戦を、議事録から要旨をまとめてお知らせしています。

三浦議員 安全・安心見守りカメラの設置事業とは何ですか。

子育て課長 事故の事後検証、不審者の侵入防止、抑止が目的です。

三浦議員 カメラも大事ですが、子どもからの聞き取りが基本。トラブルが起きた児童からしっかりと聞き取りを行って、その中で人間関係をしっかりと育んで行くようにしたい。かと思いません。そのためにもしっかりとしたことを防止で

子育て課長 平成30年度（5月時点）

三浦議員 安全・安心見守りカメラの設置事業とは何ですか。国が来年度から設置基準を緩和して指導員が1人でもできるようなにするという動きがあります。尾道市は1クラス2人の指導員の基準を守りますか。

子育て課長 1クラス2人以上の配置が必要と考えています。

三浦議員 希望しても入れない待機児童はいますか。

子育て課長 平成30年度（5月時点）

三浦議員 保護者には17人いました。現在は1人になっています。

三浦議員 保護者にとっては切実な問題なので待機児童がないよう努力して欲しい。

子育て課長 長期休業中の教室や施設の確保及び指導員の確保が困難で待機児童が出ました。今後、そうならないよう努力します。

みうら君の生活一口メモ 地球温暖化は待たなし 私たちにできること

みなさん、おはようございます。市議のみうら君です。今週も異常な天気が続いています。冬は寒くなくてなりません。月曜日から、まるで春の嵐のような雨が降りました。気温は3月下旬並みだそうです。まだ、この冬は初雪を観測していません。このような異常気象は「地球の温暖化」に原因があるとも言われています。二酸化炭素の濃度が上昇して地球を温室ガス効果で温めているようです。私たちの子どもや孫たちのためにも地球の温暖化は一刻も早く止める必要があります。一人一人ができることを考えてみましょう。

私たちができることとして「政治の在り方を変えていく」とことは前に書きました。今日は、私たち一人一人ができることを考えてみましょう。

前回書いたように省エネをしていくという意見が一番多いようです。電気を作るために多くの石油や石炭を使います。今の政府はさらに危険な原子力も推進しています。このように電力を大量に消費する社会からの転換が必要となります。みんなが省エネを意識して生活すれば、電力の消費量は少なくなります。それだけでも温暖化を止めるための一歩になります。さらに買い物に行くとときにはエコバックを持っていく。レジ袋は使わない。ペットボトルの飲料は極力買わない。紙も大切に使う。紙の原料は森林です。森林を守らないと二酸化炭素が増え続けます。森林破壊については次週で考えましょう。